

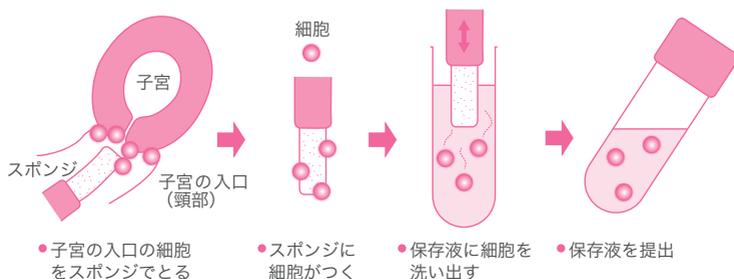
子宮頸部用 自己採取用具

「ホームスミアセットプラス」の 使い方

電子線滅菌済 医療機器製造販売届出番号：13B3X00438000005

- ご使用の前に必ずこの説明書をよく読んで、正しくお使いください。
- ご使用方法に誤りがある場合、検査に支障をきたす恐れがあります。
- 製品には万全を期しておりますが、万が一異常があった場合は使用を中止してください。

- **子宮頸がん検査の細胞採取方法** 子宮の入り口のまわりを軽くこすり、採取した細胞で検査します。



ご使用になる前にご確認ください

- 生理中の方は、終わって1週間たってからお使いください。
- 出血が続いている方は、ご使用をおひかえください。
- 妊娠中は使用しないでください。
- 使用前日の性交、膈内洗浄は避けてください。
- 使用前に手をよく洗ってください。
- 提出の当日又は前日に採取してください。
- 以前婦人科の治療、手術を受けたことのある方は、専門医に相談して使用してください。
- まれに多少の出血をみる場合もありますが、心配ありません。

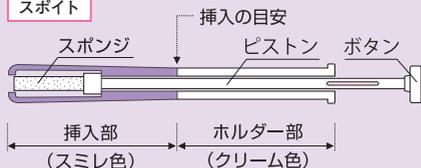
部位説明

本製品は使い捨てです。

試験管



スポイト



袋を開封し、下記の物を用意してください。

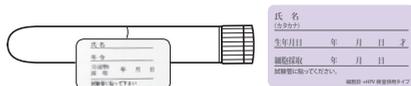
- ① スポイト 1 本
- ② 試験管 1 本
- ③ 試験管シール 1 枚
- ④ チャック袋 1 枚



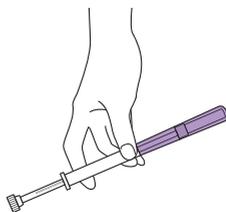
STEP 1 採取前の準備

- 1 試験管シールの項目すべてに記入し、試験管に貼ってください。

氏名はカタカナでご記入ください。



- 2 スポイトを用意し、図のようにクリーム色部分を親指と中指でしっかりお持ちください。



STEP 2 細胞を採取します。

- 1 リラックスして、楽に挿入できる姿勢を選びましょう。持ち手までスポイトをゆっくりと挿入します。スミレ色の部分すべて腔内に入るように、スポイトを持った指が腔口に当たるまでゆっくり挿入してください。



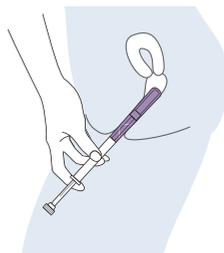
直立
(真上に挿入)



中腰
(斜め45度で挿入)

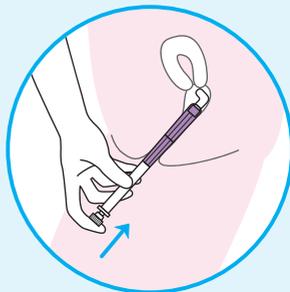


座位
(斜め後ろに挿入)

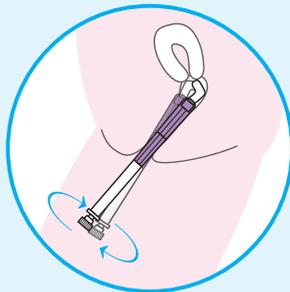


POINT !

- 2** ボタンを押し、ピストンの先端からスポンジを腔内に押し出します。



- 3** 腔壁に沿ってゆっくりと5～6回スポイト本体をゆっくり回すようにし、細胞を採取してください。



*採取する細胞の量によって、結果が大きく変わる場合がございますので、あせらずゆっくりと採取してください。

STEP 3 スポイトを引き抜きます。

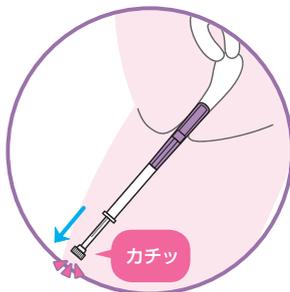
- 1** スポイトは一気に引き抜かず、スマレ色の部分が半分出るくらいで、一旦とめます。

完全に引き抜かず
少し引いた所で
とめる。

- 2** 一旦とめた所で、ボタンを「カチッ」と音がるまで引き、スポンジをスポイト内にし
まってから、スポイトを完全に引き抜きます。

！ 注意

- スマレ色の部分が全部入ったままでピストンを強く引くとスポンジがはさまって切れるおそれがあります。

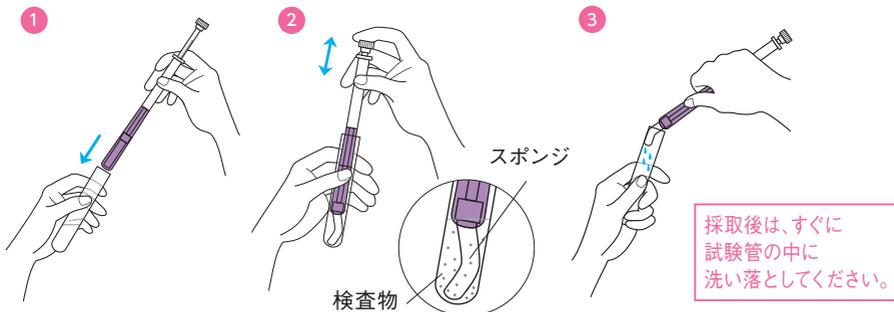


STEP 4

細胞を回収します。.....

- 1 試験管のキャップを開け、スポイトを試験管内に入れてスポンジを出します。スポイトを10回程度上下させ、スポンジに付着した細胞をしっかりと洗い落としてください。

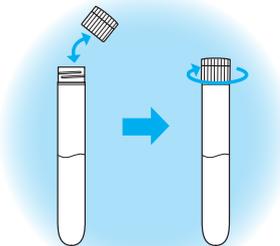
最後に、試験管の縁にスポンジを押し付け、含んだ保存液をよく切ってください。



*試験管内に落とされる細胞量によって、結果が大きく変わる場合がございますので十分に細胞を落としきってください。

- 2 保存液が漏れないよう、しっかりとキャップを閉めてください。

キャップがしっかりと閉まっていないと、保存液が漏れて検査が正確にできない場合があります。



- 3 試験管をチャック袋に入れ封をします。提出するまで冷蔵庫に保管しておきましょう。

チェック項目

- 試験管のキャップはきちんと閉めましたか？
- 試験管シールに必要事項を記入し、試験管に貼りましたか？
- 健康調査票（問診票）に記入しましたか？（添付されている場合のみ）

※腔内に挿入したスポイトは、再び使用できません。

※処分するときは市町村のゴミ区分（プラスチックごみ）にしたがってください。

